

おひさまルームだより 令和5年7月号

おひさまルーム連絡先：080-8584-3554

病児保育 **なび**

福岡県 病児保育支援システム



← こちらから
ネット予約
申し込み
できます。

咽頭喉頭炎、ヘルパンギーナやRSウイルス感染症等、夏風邪の方が多くみられます。連日満室になる事もあり、ご利用の間合せも多くいただいております。やむを得ずお断りする方も増えております。ご了承ください。

6月の利用者数は、24名でした。(咽頭喉頭炎11名、急性気管支炎3名、ヘルパンギーナ3名、喘息・喘息性気管支炎2名、インフルエンザA型2名、感冒・手足口病・RSウイルス感染症各1名)

左にあるQRコードから病児保育のネット予約申し込みができます。今まで通り、電話予約も受付しています。

ご利用までの流れ

- ① 年度毎に登録申請をお願いいたします。
 - ② 具合が悪い(利用したい)
 - ③ かかりつけ医を受診し、「かかりつけ医師」から「おひさまルーム」への連絡票を記入していただきます。(みやま市内の小児科は受付に連絡票を準備してもらっています。市外の場合、小児科へ書類を持参する必要があります。)
 - ④ おひさまルームへ予約申し込みをします。
 - ⑤ 利用
- おひさまルームを利用中に、病状が悪化した場合等は、途中退室や再度の受診をお願いする場合がございます。また事前に保護者の了解を得た上で、職員と共に提携医(ほほえみクリニック)を受診する場合があります。

必要な書類は、おひさまルーム、市役所その他に、まいピア高田、市立図書館、ローソン瀬高下庄店にあります。また、市役所ホームページ・瀬高保育園ホームページからダウンロードできます。



ヘルパンギーナとは?

ヘルパンギーナは、夏に流行しやすい感染症です。手足口病と同じエンテロウイルスやコクサッキーウイルスが原因です。1度かかると免疫はできますが、複数の型がある為、何度もかかります。子どもに多い感染症ですが、大人も発症します。「水疱(水ぶくれ)」を意味する「ヘルペス」と「痛み」を意味する「アンギーナ」が病名の由来です。突然の高熱やのどの水疱等の症状があります。

今年はカブトムシもいます

